

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成23年12月17日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670104175
法人名	有限会社 渡辺
事業所名	グループホーム ひかりの丘
所在地	鹿児島県鹿児島市西坂元町6番4-1号 (電話) 099-248-1116
自己評価作成日	平成23年11月1日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://kaken-shakyo.jp/kohyo
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成23年12月7日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・利用者様との長いお付き合い
- ・個別ケアの実践
- ・おいしい料理の提供

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

【事業所の優れている点】

- ・管理者は町内会の会合で地域の方の相談を受けたり、ホームで「元気高齢者ボランティア」の慰問を定期的に受け入れたり、地域のイベントへの参加や運動会の見学など、地域との交流を積極的に行っている。
- ・利用者の個別の外出支援にできるだけ希望に添えるように配慮し、馴染みの関係が継続するように支援している。また、個別支援としてのドライブや買物・墓参り・友人宅訪問・地域の行事に参加するなど、外出の機会を増やすように努めている。

【事業所の工夫点】

- ・避難訓練を年3回実施しており、近所の方の協力がある。事業所敷地外まで避難するなど、災害に備えた訓練を行っている。
- ・専門の調理師を配置し、利用者の希望を取入れて好みの献立の食事を作ったり細やかな配慮をして、食事を楽しむことのできる支援をしている。
- ・代表者が出席しての業務会議や職員会議の開催、管理者による半年に1回の個別面談等があり、職員の意見や要望を聞き、職場環境の整備に努めている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	事業所理念を常に意識し、支援に繋げている	理念は事業所内に掲示し、パンフレットにも載せている。「一人一人が主人公」の理念を施設長が入職時や個別面談等で研修し、職員会議等で確認し合い、職員はよりよいサービスが提供できるように努めている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人員として日常的に交流している	地域行事・活動に積極的に参加し、近隣の方々ともコミュニケーション作りを心掛けている	町内会に加入しており、管理者は機会に会い、地域での相談に対応している。「元気高齢者ボランティア」の慰問を定期的に受け入れており、地域のイベントや運動会の見学など、地域との交流を積極的に行っている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	地域集会など参加した折、積極的にホームに訪問を推進し、地区民児協の方々の見学などもして頂いている 又、地区の認知症相談も支援している		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	定期的に運営推進会議を開催し、積極的話し合いの場を持っている	運営推進会議に家族や民生委員・町内会長・地域包括支援センター職員・消防署員・警察官が出席し2ヶ月に1回開催している。活動内容等を説明し、意見交換を行い、運営に関する意見を求め、運営に活かしている。また、外部評価の結果についても報告している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>地域包括支援センターと連絡を密にしている</p> <p>又、市職員の方々とも相談したりしている</p>	<p>運営推進会議のほか、市担当者とは電話等で相談や情報交換を行っている。介護相談員も受け入れ、利用者へのサービス向上につなげている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>職員全員に身体拘束をしないケアの実践を徹底させ、研修会も行っている</p>	<p>身体拘束をしないケアについて、外部研修や事業所内に講師を招き勉強会を実施している。職員に身体拘束廃止についての資料を配付し、ケアの実践の中で声かけし徹底している。日中は鍵をかけないケアを実践している。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>虐待防止の施設内研修を行い、防止に努めている</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>権利擁護の施設内研修を行っているが、理解と活用は不足と思われる</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	十分実践できている		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	運営推進会議等で意見交換し反映させている	意見箱を設置し、利用者からは日常の支援の中で要望を聞いており、家族からは面会時等で意見や要望を聞いている。意見には、職員全体で解決できるように努めており、運営推進会議でも報告し、運営に反映している。	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	代表との業務会議、職員会議、ケアカンファレンスで充分に出来ている	代表者が出席して、業務会議や月1回の職員会議を開催し、職員からの運営に関する要望等を聞いている。管理者は半年に1回の個別面談日をもうけ、職員の意見や要望を聞くように心がけており、勤務希望についても配慮している。	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	定期的の実態調査、能力査定を行い、給料に反映させるとともに時間配分・心身管理を行っている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部研修の場を職員全体に広げ、個々の介護力をアップさせるようにしている</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>多くの点で管理者中心になっているが、職員全般が交流につながると良い</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	不安な事、要望を傾聴し安心して生活が出来るように、常に声かけに留意して対応している		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	充分に出来ている		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	充分に対応できている		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	利用者の意見を可能な限り受容し、毎月のランチ外出とは別に個々の外出支援している		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会、外出、外泊等には一切制限を設けておらず、ご家族との意向を大切に、絆づくりに努めている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	十分に出来ている	知人や友人の訪問があり、馴染みの関係が続けられるように支援している。また、利用者の要望により、自宅や友人宅訪問・墓参りなどの外出についても、できるだけ希望に添えるように支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者同士の関係は常に意識し、関係が巧くいくように配慮し、支援に努めている		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	管理者を核にいつでも受容できる体制を作っており、こちらのフォローに努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	把握に努め支援している 常に本人本位を基本とし、ご家族とも連携をとっている	利用者には生活支援の中で思いや希望の把握ができるように努めている。意志疎通が困難な人には、家族から面会時や電話で情報を得てカンファレンスで活用し、情報を共有し支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	情報収集等で把握に努め、これからの暮らしに役立てるよう、ご家族と話を密にしている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	ケース記録、スタッフ間の情報交換で現状把握に努め、又、月2回のケアカンファレンスは重要なスタンスを担っている		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	モニタリングに力を入れている。ご家族が訪問の際、現状報告及び介護計画等充分に話し合いを持っている	家族には電話や面会等で要望を聞き、本人の意見を尊重し職員間で話し合い介護計画を作成して家族にもしっかり説明している。また、モニタリングは3ヶ月毎に実施し介護計画の見直しも6ヶ月毎に行っており、状態が変化した場合は随時見直している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>ケース記録に記入し、情報の共有、実践の見直しに活用している</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>柔軟対応を心掛け、個々のニーズに対して支援するように努めている</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>安心安全に配慮し豊かな暮らしを送れるように支援している</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>ご家族と相談し、ご家族の意向を尊重し、利用者の日常生活を考慮して病院受診等支援し、医療連携も万全である</p>	<p>本人及び家族の希望するかかりつけ医への受診を支援している。通院は家族の協力を得ながら対応している。協力医療機関医師が週に1回の定期健診等の往診をしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	看護職員の指示のもと、十分な受診・看護を受けられるよう支援している		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	情報交換等充分に出来ている		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	看取り介護に付いてご家族と充分に話し合い、現状報告等を密に行い、状況把握に日々努めるとともに、運営推進会議等で状況説明をしてチーム支援に取り組んでいる	重度化や終末期の対応については、「看取り介護指針」を作成しており、入居時に「看取り介護についての同意書」に同意をもらっている。チーム支援で取り組み、家族と十分に話し合うことを基本にしている。	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	マニュアルを作成し、発生時に備えて施設内研修なども行い実践力を身につけている 定期的にカンファレンスを行う時、看護師の意見を参考としている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>マニュアル作成・定期的な防災訓練など行い、近隣の方々とも協力体制を築いている</p>	<p>避難訓練は年3回実施しており、近所の人との協力もあり、昨年10月には実際に外まで避難する訓練も行っている。消火器を使っての消火訓練も実施しており、スプリンクラーは、設置完了している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>人格尊重・プライバシーの保護は介護職員として基本的な事で、定期的内部研修を行い徹底周知し、利用者の尊重に心掛けている</p>	<p>管理者が新人教育等で、個人を尊重したケアの実践、言葉使いや入室時のノック等について説明し指導している。また、職員会議や外部研修等で研鑽し、日頃から個人を尊重したケアを実践できるように努めている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>利用者の希望を第一とし、自己決定出来るように働きかけ支援している</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>利用者のペースを大切にし、可能な限り支援に努めている</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>整容には特に配慮し、その人らしさを尊重し支援している</p>		
40	15	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>利用者の状態に注意し、食事時間を大きな楽しみと位置付け、後片付けなども手伝ってもらっている</p>	<p>献立は利用者の希望を聞き、調理専門の調理師と職員が話し合って、利用者の状況に応じ細かく配慮している。利用者もできる範囲で後かたづけなどを一緒に行い、職員と利用者が同じテーブルを囲んで食事を楽しんでいる。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	主治医・看護師と連携をとり、摂取量の把握、個々の状態や習慣に応じた支援をしている		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	十分に実践されている		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄面に関しては、常に注意して個々の能力や排泄パターン、習慣を活かし、トイレでの排泄の自立支援している	排泄チェック表を作成しており、利用者一人ひとりの排泄パターンを把握している。また、適時に声かけしトイレ誘導を行っており、排泄の自立に向けた支援を行っている	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	主治医と相談し、内服の調整、飲食物の調整を心掛け、個々に応じた予防に取り組んでいる		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している</p>	<p>入浴前に入浴声掛けをし、利用者に無理のないように支援している</p>	<p>入浴は週に3回のペースであるが、利用者の希望を尊重して支援している。一人ひとりがくつろいだ気分で、会話をしながらの個別的な入浴支援をしている。</p>	
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している</p>	<p>安心して気持ちよく眠れるように支援している</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>確実に実践されている</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>生きがいの喪失は避けたいので、楽しみごと・気分転換は常に念頭に置いて支援している</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>外出する機会も増え、ドライブや買い物を日常的に個別支援に取り組んでいる 近隣の行事にも参加している</p>	<p>外出支援として個別にドライブや買物に行ったりしている。また、墓参りや友人宅訪問の実施、地域の行事に参加するなど、外出の機会を増やすように支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>日常の中で必要なものは購入し、利用者本人の買い物で実践している</p> <p>利用者が小額を所持したり、ホームで小額預かりなどしている</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>全て支援している</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>生活感、特に季節感に留意し、工夫したりして居心地良く過ごせるようにしている</p>	<p>ホールは日当たりもよく、テーブルやソファがあり、ゆっくり過ごせる場所となっている。壁には、利用者と一緒に作った季節を感じさせる作品が飾っており、外には花壇やオープンデッキがあり、家庭的な雰囲気居心地のよい共用空間である。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>生活環境を整え、思い思いに過ごせるように工夫している</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者がそれぞれ好きなもの、使い慣れたものを持ち込んで頂き、居心地良く暮らせるよう取り組んでいる</p>	<p>居室は洋室で、ベッドと整理ダンスが備え付けられてあり、電動ベッドもある。居室にはテレビや本人の使い慣れた家具、家族の写真等が飾ってあり、安心して暮らせる配慮をしている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>環境づくり、特に安全性には常に配慮し、生活できるよう工夫し、自立した生活が送れるようにしている</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない